

脂肪乳剤投与時におけるTG（トリグリセリド）測定の実態調査

この文書は、大分岡病院 薬剤部が実施する研究「脂肪乳剤投与時におけるTG（トリグリセリド）測定の実態調査」の情報公開を行うものです。この研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 脂肪乳剤投与時におけるTG（トリグリセリド）測定の実態調査

[研究機関] 大分岡病院 薬剤部

[研究責任者] 野村 一馬（薬剤師）

[研究の目的] 脂肪乳剤の使用状況と投与後のTG測定状況を把握し、適正使用のためのプロトコール作成を行う。

[研究の方法] 通常の診療で得られた過去の記録をまとめることにより行います。

1、対象となる患者さん

2024年4月1日～2024年9月30日までに、入院中に脂肪乳剤を投与された患者さん

2、予定対象症例数 100例

3、調査項目

年齢、性別、体重、既往歴、服用している薬の内容、診断名、脂肪乳剤（イントラリポス輸液 20%）の投与量、投与期間、採血日、TG値、その他採血の測定結果

4、調査実施期間 2025年1月15日～2025年3月31日

[試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法]

他の機関への試料・情報の提供はありません。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、カルテ番号など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除し、新たに符号をつける匿名化を行います。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[患者さんの費用負担について]

本研究を実施するにあたって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果が将来、薬物などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

[利益相反について]

この研究は特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の間接的な関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。



[研究に不同意の患者さんへ]

この研究に同意されない患者さんは、下記までご連絡下さい。
調査対象から外させていただきます。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

[問い合わせ先]

大分県大分市西鶴崎 3-7-11

大分岡病院 薬剤部 野村 一馬

電話 097-522-3131 (病院代表) 平日：午前9時～午後5時